

整理 No.	タイトル	著者	巻	号	ページ	発行年	記事の種類	分野 - 1	キーワード
1	会誌「金属表面技術」の創刊に寄す	井上春成	1	1	7	1950	1:巻頭言	その他	
2	会誌「金属表面技術」の創刊に際して	大塚寛治	1	1	8	1950	1:巻頭言	その他	
3	「金属表面技術」創刊に当って	武井 武	1	1	8	1950	1:巻頭言	その他	
4	表面技術の将来に期待して	小川芳樹	1	1	10	1950	1:巻頭言	その他	
5	「金属表面技術」誌の発刊	中 庸雄	1	1	11	1950	1:巻頭言	その他	
6	協会誌創刊の所感	北條一政	1	1	12	1950	1:巻頭言	その他	
7	塗料工業の現状および将来	筑田勝二	1	1	12	1950	1:巻頭言	その他	
8	ニッケル鍍金の耐食性	岸 松平	1	1	14	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、耐食性
9	各種クロム鍍金の潤滑磨耗の特性	安藤修二	1	1	18	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	クロムめっき、耐摩耗性
10	アルマイト皮膜の耐食性簡易測定法(第1報)	高山捷一・池田栄三	1	1	21	1950	5:原著論文	アノード酸化	アルマイト皮膜、耐酸性
11	鍍金中の電解液組成の安定性	岡本正三・依田連平	1	1	24	1950	5:原著論文	化学研磨・電解研磨	銅合金、電解研磨、変色
12	金属塗装について	淵本信輔	1	1	30	1950	4:技術解説	塗布・塗装	金属塗装、塗膜
13	色彩と感覚	市川津義男	1	1	32	1950	4:技術解説	その他	色彩、感覚
14	メタリコンの役割	楯山正孝	1	1	35	1950	4:技術解説	溶射	メタリコン、耐食性
15	ゴムと金属の接着	吉田 昇	1	1	36	1950	4:技術解説	その他	金属、ゴム、接着
16	アルミニウムの表面処理について	*	1	1	39	1950	21:座談会	その他	アルミニウム、表面処理
17	塗料工業の現状について	松本十九	1	2	5	1950	1:巻頭言	その他	
18	船舶用軽金属とその表面処理	麻田 宏	1	2	7	1950	3:解説	その他	船舶、軽金属、塗装
19	自転車産業の概況	佐藤信彦	1	2	10	1950	3:解説	その他	自動車、めっき、塗装
20	純アルミニウム上への亜鉛鍍金	乾 忠孝	1	2	15	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	電気めっき、アルミニウム、亜鉛
21	マグネシウム合金防錆塗料の研究	藤澤乙三	1	2	17	1950	5:原著論文	塗布・塗装	マグネシウム合金、耐食性
22	腐ニッケル合金より純硫酸ニッケルの製造(第1報)	高津栄二郎・池上尚・石田武男	1	2	21	1950	5:原著論文	電解加工	腐ニッケル合金、純硫酸ニッケル、製造
23	高周波焼入に関する基礎的研究(1) - 各種鋼材を焼入せる金相学的研究	石田制一	1	2	25	1950	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	高周波、焼入れ
24	塗料材料 - 近年の進歩	泉 富雄	1	2	28	1950	4:技術解説	塗布・塗装	塗料、樹脂
25	研磨材料	鶴飼義一	1	2	32	1950	4:技術解説	機械研磨・研削	研磨、研磨材
26	輸出鉄道車両の塗粧	中 庸雄	1	2	35	1950	4:技術解説	塗布・塗装	塗装、輸出鉄道車両
27	メタリコンの進歩	*	1	2	38	1950	21:座談会	溶射	メタリコン
28	金属資源と表面技術	小川芳樹	1	3.4	3	1950	1:巻頭言	その他	
29	電線と表面処理	穴澤健次	1	3.4	4	1950	3:解説	その他	電線、表面処理
30	アンチモニー製品の輸出	吉澤美代	1	3.4	7	1950	3:解説	その他	アンチモニー、輸出
31	珪瑯の融着機構に関する一考察	安東誠二・石野 享	1	3.4	11	1950	5:原著論文	その他	ほうろう、融着
32	高速度光沢メッキの研究(A)	村上 透	1	3.4	14	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	光沢めっき、高速めっき、ニッケルめっき
33	高速度光沢メッキの研究(C)	村上 透・佐藤豊良	1	3.4	17	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	光沢めっき、高速めっき、ニッケルめっき
34	電気メッキ作業の浴電圧管理について	山本洋一	1	3.4	20	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	電気めっき、浴電圧
35	硫酸亜鉛水溶液の分解電圧・金属体の受動体化電圧および鍍金度の測定と考察	安房信輝	1	3.4	21	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸亜鉛、分解電圧、めっき度
36	金属溶射皮膜の研究(1)	武井 武・長坂秀雄・犬飼和子	1	3.4	27	1950	5:原著論文	溶射	金属溶射、電気化学
37	鉄素地上に施せる異種電着皮膜相互間の接触部腐食について	藤野武彦	1	3.4	30	1950	5:原著論文	電気めっき・電鍍	鉄、異種金属電着、接触部腐食
38	赤外線乾燥	東 堯	1	3.4	32	1950	4:技術解説	その他	赤外線、乾燥
39	塗料材料 - 近年の進歩(2)	泉 富雄	1	3.4	36	1950	4:技術解説	塗布・塗装	塗料、樹脂
40	バフ研磨の設備	服部久一郎	1	3.4	38	1950	4:技術解説	機械研磨・研削	バフ研磨
41	思いつくままに	平澤好男	1	3.4	40	1950	20:随想	その他	
42	金属体表面の化学の基礎(1)	山本洋一	1	3.4	41	1950	17:講座	その他	金属、構造、化学的性質
43	研磨の合理化	*	1	3.4	46	1950	21:座談会	機械研磨・研削	研磨
44	バフの表面速度	鶴飼義一	1	3.4	51	1950	3:解説	その他	バフ研磨、表面速度
45	金属表面処理の必要性	西村秀雄	1	5.6	3	1950	1:巻頭言	その他	
46	化学工場の塗装	酒井康太郎	1	5.6	4	1950	3:解説	塗布・塗装	塗装、化学工場
47	金属表面処理と電極電位	武井 武	1	5.6	8	1950	3:解説	その他	電極電位、表面処理
48	産業機械とミシンの場合	島村武久	1	5.6	11	1950	3:解説	その他	ミシン、表面処理
49	裝飾用過酸化鉛被膜について(第1報)	小島 武・佐藤正雄・加藤 茂・井上啓次	1	5.6	14	1950	5:原著論文	アノード酸化	過酸化鉛、黒色被膜
50	軽合金用塗料について	藤澤乙三・森本成男	1	5.6	18	1950	5:原著論文	塗布・塗装	軽合金、塗料、樹脂
51	金属溶射被覆の研究(第2報)	武井 武・長坂秀雄・犬飼和子	1	5.6	22	1950	5:原著論文	溶射	金属溶射、耐食性
52	均一電着性(Throwing-Power)について	小川芳樹・久松敬弘	1	5.6	25	1950	5:原著論文	溶融めっき	亜鉛めっき、付着料試験
53	均一電着性(Throwing-Power)について	向 正夫・佐治 孝	1	5.6	33	1950	14:データ	電気めっき・電鍍	均一電着性
54	静電塗装法	岡本重威	1	5.6	38	1950	4:技術解説	塗布・塗装	静電塗装
55	電線及保護用樹脂のシヤ系樹脂塗料(第1報)	辻 雄次	1	5.6	42	1950	4:技術解説	塗布・塗装	ケイ素樹脂、塗料
56	メッキ液の不純物	藤野武彦	1	5.6	46	1950	4:技術解説	電気めっき・電鍍	めっき液、不純物
57	鍍金面のピンホール	服部久一郎	1	5.6	48	1950	4:技術解説	電気めっき・電鍍	めっき面、ピンホール
58	化学研磨	早坂公郎	1	5.6	50	1950	4:技術解説	化学研磨・電解研磨	化学研磨
59	金属体表面の化学の基礎(2)	山本洋一	1	5.6	55	1950	17:講座	その他	金属、構造、化学的性質
60	油脂性研磨材について	*	1	5.6	59	1950	21:座談会	機械研磨・研削	油脂性研磨剤
61	米国の理工学研究の視察談	龜山直人	2	1	3	1951	1:巻頭言	その他	
62	ミシン工業と金属表面技術	牛田健雄	2	1	5	1951	3:解説	その他	ミシン、表面処理
63	アルレニウス電離説へのうたがい	山本洋一	2	1	8	1951	3:解説	その他	アルレニウス電離説
64	金属の表面	西村秀雄	2	1	9	1951	3:解説	その他	金属、表面
65	溶射亜鉛中への鉄の溶出挙動について	岡本正三・金本一夫・児玉洋次郎・小川芳樹・久松敬弘・山田龍男	2	1	11	1951	5:原著論文	溶射めっき	溶射めっき、亜鉛、鉄、溶出
66	鉄の陽極酸化皮膜(第1報)		2	1	15	1951	5:原著論文	アノード酸化	陽極酸化、鉄、硝酸、硫酸、磁場
67	硫酸銅水溶液及酸性銅電鍍液の流電作用によって生ずる諸現象の考察(その1)	安房信輝	2	1	22	1951	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸銅、酸性銅、流電作用
68	金属の表面と電鍍について	藤野武彦	2	1	26	1951	5:原著論文	電気めっき・電鍍	電気めっき、電鍍
69	自動車塗装における赤外線乾燥の応用について	清水英彦・塩谷 當・杉本宗一・加藤照夫	2	1	28	1951	5:原著論文	塗布・塗装	赤外線、乾燥
70	防食塗料	佐藤栄男	2	1	33	1951	4:技術解説	塗布・塗装	塗料、樹脂、防食
71	金属表面の噴液電解処理について	角野彌彦	2	1	37	1951	4:技術解説	電気めっき・電鍍	噴液電解、噴流
72	金属と防火塗料	高林利秋・沖津俊直	2	1	40	1951	4:技術解説	塗布・塗装	塗料、防火
73	羽布研磨の実作業について(No.1)	平澤好男	2	1	42	1951	19:寄稿	機械研磨・研削	バフ研磨
74	アルマイトの最近の情勢について	宮田 聡	2	2	3	1951	3:解説	アノード酸化	アルマイト皮膜

75	米国最近の金属表面技術の状況	外島健吉	2	2	9	1951	1:巻頭言	その他	
76	軽金属の表面塗装に関する研究(第1報)	黒岩茂隆・伊原隆・増野実・浅原照三	2	2	11	1951	5:原著論文	化成処理	アルミニウム、アルミニウム合金、リン酸アルコール
77	軽金属の表面塗装に関する研究(第2報)	黒岩茂隆・伊原隆・増野実・浅原照三	2	2	15	1951	5:原著論文	塗布・塗装	アルミニウム合金、塗装
78	研磨用酸化クロムに関する研究(第1報)	佐藤正雄・小島武	2	2	19	1951	5:原著論文	機械研磨・研削	酸化クロム、研磨
79	研磨用酸化クロムに関する研究(第2報)	佐藤正雄・小島武	2	2	21	1951	5:原著論文	機械研磨・研削	酸化クロム、電子顕微鏡
80	硫酸銅水溶液及酸性銅鍍液の流電作用によって生ずる諸現象の考察(その2)	安房信輝	2	2	25	1951	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸銅、酸性銅、流電作用
81	標準ニッケル鍍金の浴電圧管理	皆川良治	2	2	31	1951	5:原著論文	電気めっき・電鍍	ニツフルワツテ、浴電圧、刀研電圧
82	アルマイト着色に用いるお茶の有効成分について	川崎元雄	2	2	33	1951	5:原著論文	アノード酸化	アルマイト皮膜、着色、お茶
83	クロマイジングとその特徴	上田重朋	2	2	35	1951	4:技術解説	拡散皮膜	クロマイジング、浸透拡散
84	新しい型式の仕上面検査機(上)	山本吉登	2	2	37	1951	4:技術解説	その他	相C、即田用此式機動15、11.1.1.4.高
85	酸性銅メッキ液で鉄表面にじかによいメッキをつくる可能性について	山本洋一	2	2	40	1951	3:解説	電気めっき・電鍍	酸性銅めっき
86	高度防錆塗料"ピネックス"について	日本ペイント(株)	2	2	41	1951	19:寄稿	塗布・塗装	塗料、防錆
87	米国視察談	小川芳樹	2	3.4	3	1951	1:巻頭言	その他	
88	外国製自転車試験結果を見て我が国自転車産業界よりの要望	市来康雄	2	3.4	8	1951	1:巻頭言	その他	
89	電子回折法による金属表面構造の研究	高橋昇	2	3.4	12	1951	17:講座	その他	電子線回折、金属表面構造
90	軽金属の表面塗装に関する研究(第3報)	黒岩茂隆・伊原隆・増野実・浅原照三	2	3.4	18	1951	5:原著論文	塗布・塗装	アルミニウム、アルミニウム合金、塗装、プライマー
91	軽金属の表面塗装に関する研究(第4報)	黒岩茂隆・伊原隆・増野実・浅原照三	2	3.4	21	1951	5:原著論文	塗布・塗装	アルミニウム、アルミニウム合金、塗装、プライマー
92	陽極溶解によるメッキ厚さ測定法	小川芳樹・久松敬弘・菅野昌義	2	3.4	25	1951	5:原著論文	その他	めっき厚さ測定、陽極溶解
93	簡易超仕上げについて	砂本章	2	3.4	30	1951	5:原著論文	機械研磨・研削	超仕上げ、研磨
94	メラミンを基調とする塗料用合成樹脂	須賀恭一・三原一幸	2	3.4	33	1951	5:原著論文	塗布・塗装	塗料、メラミン樹脂
95	新しい型式の仕上面検査機(下)	山本吉登	2	3.4	37	1951	4:技術解説	その他	相C、即田用此式機動15、11.1.1.4.高
96	グリットブラスト法について	福田連	2	3.4	40	1951	4:技術解説	機械研磨・研削	研磨、ブラスト、グリット、ショット
97	絶縁及保護用としての珪素樹脂塗料(下)	辻雄次	2	3.4	45	1951	4:技術解説	塗布・塗装	ケイ素樹脂、塗料
98	我が国工業標準化事業について	工業技術庁標準部	2	3.4	50	1951	19:寄稿	その他	工業標準化、JIS
99	超仕上げ装置およびそのを使って	鹿志村博	2	3.4	51	1951	19:寄稿	機械研磨・研削	超仕上げ、研磨
100	ユニクロームによる亜鉛光沢法	岡崎友勇	2	3.4	53	1951	19:寄稿	化成処理	亜鉛めっき、ユニクローム(光沢クロメート)
101	最近の米国塗料工業の情勢	松本十九	2	5.6	1	1951	1:巻頭言	その他	
102	表面処理から見た輸出クレームの考察	安藤秀雄	2	5.6	8	1951	1:巻頭言	その他	
103	鉄鋼の表面硬化(その1)	小川喜代一	2	5.6	10	1951	17:講座	熱処理(酸化・窒化・炭化)	鉄鋼、表面硬化、浸炭、窒化、焼入れ
104	鉄の陽極酸化被膜(第2報)	小川芳樹・久松敬弘・山田龍男	2	5.6	15	1951	5:原著論文	アノード酸化	陽極酸化、鉄、リン酸、磁場
105	鉄の陽極酸化被膜(第3報)	小川芳樹・久松敬弘・山田龍男	2	5.6	18	1951	5:原著論文	アノード酸化	陽極酸化、鉄、不動態
106	大型製品の塗装前処理液	松本伸	2	5.6	21	1951	5:原著論文	塗布・塗装	塗装、前処理液
107	磷酸皮膜形成法に関する研究	三好泉・北野勇	2	5.6	27	1951	5:原著論文	化成処理	リン酸塩皮膜、防食
108	メタリコン加工品の硫酸銅試験	武井武・長坂秀雄・犬飼和子	2	5.6	32	1951	5:原著論文	溶射	メタリコン、硫酸銅試験
109	硬質クロム鍍金と各種金属との相対磨耗	岸松平	2	5.6	36	1951	4:技術解説	電気めっき・電鍍	硬質クロムめっき、相耐摩耗
110	バフ研磨作業	鶴飼義一	2	5.6	38	1951	3:解説	その他	バフ研磨、表面速度
111	アルカリ洗浄剤	藤野武彦	2	5.6	43	1951	4:技術解説	洗浄	アルカリ洗浄
112	電気による鉄さびの防止	花田政明	2	5.6	45	1951	4:技術解説	その他	電気防食、電気化学的腐食
113	金属表面処理の課題	武井武	3	1	1	1952	1:巻頭言	その他	
114	無ニッケル鍍金技術全国コンクール審査結果の概況	御座貴三・岸松平	3	1	3	1952	1:巻頭言	その他	
115	航海計器と表面処理について	栗野壽部	3	1	7	1952	1:巻頭言	その他	
116	鉄錆の発生機構とその防止	多具正我・伊佐里雄	3	1	10	1952	5:原著論文	その他	鉄錆、防食
117	鉄電解精錬における電着面について	向正夫	3	1	14	1952	5:原著論文	その他	鉄、電解精錬、界面活性剤
118	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究	安房信輝	3	1	20	1952	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸亜鉛、酸性亜鉛、流電作用
119	液体ホーニング	竹山秀彦	3	1	27	1952	4:技術解説	機械研磨・研削	液体ホーニング、アプレシブ
120	塗装を完全にする磷酸塩被膜	永山由太郎	3	1	31	1952	4:技術解説	塗布・塗装	塗装、前処理、リン酸塩皮膜
121	赤外線加熱炉について	森森勝則	3	1	36	1952	4:技術解説	その他	赤外線、乾燥
122	フランスより帰って	樋谷繁雄	3	2	45	1952	1:巻頭言	その他	
123	衣服1枚子別に元と虫歯表面の付はにフリア	玉虫文一	3	2	48	1952	1:巻頭言	その他	
124	クロマイジングの耐磨耗性に関する研究	上田重朋	3	2	51	1952	5:原著論文	拡散皮膜	クロマイジング、反応拡散、明厚
125	Hot-Dipping-Processによるアルミニウム被覆鉄板について	伊藤伍郎	3	2	54	1952	5:原著論文	溶融めっき	どぶづけ法、アルミニウム被覆、鋼板、耐食性
126	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究(第2報)	安房信輝	3	2	58	1952	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸亜鉛、酸性亜鉛、流電作用、浸せき表面積
127	陽極に及ぼす超音波の影響	小川芳樹・後藤佐吉・清水利昭	3	2	63	1952	5:原著論文	その他	陽極、超音波
128	受働性保持の比色測定について	楢原順一	3	2	67	1952	5:原著論文	その他	受働性、比色測定
129	鍍金後の塗料について	西山尚男	3	2	73	1952	4:技術解説	塗布・塗装	めっき後処理、塗料
130	研削加工について	渡邊半十	3	2	76	1952	4:技術解説	機械研磨・研削	研削、砥石
131	カラライジング法について(付セラライジング法)	中平元俊	3	2	78	1952	4:技術解説	拡散皮膜	カラライジング、アルミニウム、セラライジング
132	カット・ワイヤ・ショットおよびAC-Fugal-Blastの新製作	福田連	3	2	82	1952	19:寄稿	機械研磨・研削	ショット、ブラスト
133	南米の視察より帰って	岡安彦三郎	3	3	87	1952	1:巻頭言	その他	
134	ゴムおよび塩化ビニルと金属表面	国澤新太郎	3	3	91	1952	1:巻頭言	その他	
135	メッキ工場の管理	加瀬敬年	3	3	96	1952	1:巻頭言	その他	
136	磷酸による炭素鋼の化学研磨	楢原順一	3	3	99	1952	5:原著論文	化学研磨・電解研磨	リン酸、化学研磨
137	軽金属の表面塗装に関する研究(第5報)	黒岩茂隆・浅原照三	3	3	102	1952	5:原著論文	塗布・塗装	アルミニウム、アルミニウム合金、塗装、プライマー、酢酸ビニ
138	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究(第3報)	安房信輝	3	3	106	1952	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸亜鉛、酸性亜鉛、流電作用
139	電気火花法による表面硬化	久松敬弘・守屋昭彦	3	3	110	1952	4:技術解説	その他	電気火花法、表面硬化
140	ライテープ(塩酸ゴム)による防食	中川雅央	3	3	114	1952	4:技術解説	その他	ライテープ(塩酸ゴム)、防食
141	メッキのための脱脂	鶴飼義一	3	3	119	1952	4:技術解説	その他	前処理、脱脂
142	メッキの付属設備とメッキ液管理	E.A.ブラウント	3	4	131	1952	3:解説	電気めっき・電鍍	付属設備、液管理

143	最近の米国における表面被覆方法について(上)	中村 素	3	4	135	1952	1:巻頭言	その他	
144	鉄の研磨面に関する電子回折的研究	吉岡正三・目良光男	3	4	141	1952	5:原著論文	機械研磨・研削	鉄、研磨、電子回折
145	同月及表面処理を施した鋼物の磨耗について	西村秀雄	3	4	147	1952	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	高周波焼入れ、磨耗
146	皮膜の厚さの均一性(第1報)鉄素地亜鉛メタリコン	武井 武・杉本光男	3	4	150	1952	5:原著論文	溶射	亜鉛、メタリコン、皮膜厚さ、均一性
147	V.P.I.について	平塚喜造	3	4	154	1952	4:技術解説	その他	V.P.I.、防錆
148	船用アルミニウム合金の塗装	加藤用三・立馬安員	3	4	157	1952	4:技術解説	塗布・塗装	アルミニウム合金、塗装
149	錫・亜鉛合金鍍金とその特徴	青谷 薫	3	4	160	1952	4:技術解説	電気めっき・電鍍	錫、亜鉛、錫・亜鉛合金、合金めっき
150	銀の変色とその防止	岡村朝彦	3	4	163	1952	4:技術解説	その他	銀、変色
151	金属表面技術の体系	麻田 宏	3	5	131	1952	1:巻頭言	その他	
152	最近の米国における表面被覆方法について(下)	中村 素	3	5	134	1952	1:巻頭言	その他	
153	メッキ工場の管理(2)	加瀬敬年	3	5	138	1952	1:巻頭言	その他	
154	鋼線の溶融アルミニウム鍍金の研究	多員台正・我伊佐里	3	5	142	1952	5:原著論文	溶融めっき	鋼、アルミニウム、溶融めっき
155	仕上面粗さの耐摩耗性に及ぼす影響	田中義信・上村喜雄	3	5	146	1952	5:原著論文	その他	仕上面粗さ、耐摩耗性
156	歯科用合金の電解研磨	田中英八郎	3	5	150	1952	5:原著論文	化学研磨・電解研磨	電解研磨、化学研磨
157	ダイキャスト用亜鉛合金の表面処理の研究	和田次郎・笹川雅信	3	5	152	1952	5:原著論文	その他	亜鉛合金、ダイキャスト、電気めっき
158	化学研磨について(その1)	向 正夫・佐治 孝	3	5	157	1952	4:技術解説	化学研磨・電解研磨	化学研磨、研磨浴
159	電解研磨と化学研磨の応用	川崎元雄	3	5	161	1952	4:技術解説	化学研磨・電解研磨	電解研磨、化学研磨
160	超仕上げの話	浅枝敏夫	3	5	165	1952	4:技術解説	機械研磨・研削	超仕上げ、研磨、砥石
161	メッキ工場の管理	加瀬敬年	3	6	175	1952	1:巻頭言	その他	
162	高分子有機化合物の溶射(第一報)ポリエチレン溶射皮膜の防食効果	武井 武・長坂秀雄・田中千丈	3	6	180	1952	5:原著論文	溶射	溶射、高分子有機化合物、ポリエチレン、防食
163	炭酸による炭素鋼の化学研磨に与える金属組織の影響	楢原順一	3	6	182	1952	5:原著論文	化学研磨・電解研磨	リン酸、化学研磨、炭素鋼
164	硬鋼線酸洗における数種の有機抑制剤の効果について	清水恭治・山崎良夫	3	6	187	1952	5:原著論文	その他	硬鋼線、酸洗、インヒビター
165	抑制剤について	西村次雄	3	6	191	1952	4:技術解説	その他	酸洗、インヒビター
166	ガラスと鉄の融着機構	田代 仁	3	6	195	1952	4:技術解説	その他	ガラス、鉄、ほうろう、融着
167	化学研磨について(2)	向 正夫・佐治 孝	3	6	200	1952	4:技術解説	化学研磨・電解研磨	化学研磨、研磨機構、研磨効果
168	1953年を迎えて	麻田 宏	4	1	1	1953	1:巻頭言	その他	
169	今年のメッキの課題	岸 松平	4	1	2	1953	1:巻頭言	その他	
170	理想的塗装下地を	浅原照三	4	1	3	1953	1:巻頭言	その他	
171	メタリコンの初夢	長坂秀雄	4	1	3	1953	1:巻頭言	その他	
172	ジメチルクロムートについて	藤沢乙三	4	1	3	1953	3:解説	化成処理	ジメチルクロムート、初期、ノブライ
173	メッキと云う名の工業	鶴飼義一	4	1	6	1953	1:巻頭言	その他	
174	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究	安房信輝	4	1	11	1953	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硫酸銅、酸性銅、流電作用、受動態化
175	全自動化せるボンデライト処理	猪股 武	4	1	15	1953	5:原著論文	化成処理	ボンデライト処理、初期、塗装
176	界面活性剤を応用する鉄電解精錬の電着層について	向 正夫	4	1	20	1953	5:原著論文	その他	鉄、電解精錬、界面活性剤
177	酸洗抑制剤について	足立 彰	4	1	23	1953	5:原著論文	その他	酸洗、インヒビター
178	ポリエチレンによる溶射被覆	小杉正治	4	1	27	1953	4:技術解説	溶射	溶射、ポリエチレン
179	防錆油について	石井直次郎	4	1	30	1953	4:技術解説	その他	防錆油
180	交流併用光沢メッキ法	友野理平	4	1	35	1953	4:技術解説	電気めっき・電鍍	交流併用、元板めっき、電流反転
181	自転車と表面技術	佐藤信彦	4	2	46	1953	1:巻頭言	その他	
182	ストリップペイントによる機械仕上面等の防食	三好 泉・宋 幸雄・恒吉忠道	4	2	50	1953	5:原著論文	その他	ストリップペイント、防食、防錆包装
183	鉄のアルミナライジング	野田一六・墓田素介	4	2	55	1953	5:原著論文	溶射	鉄、アルミナライジング、アルミニウム
184	電解研磨機構の一考察	斉藤長男	4	2	59	1953	5:原著論文	化学研磨・電解研磨	電解研磨、光沢
185	鋼材の無酸化焼鈍について	石平洋之助・田中 三	4	2	65	1953	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	鉄鋼、無酸化、焼鈍
186	ホットスプレー塗装について	大島重義	4	2	67	1953	4:技術解説	塗布・塗装	
187	鍍金と界面活性剤	青谷 薫	4	2	71	1953	4:技術解説	その他	界面活性剤、元板めっき、電気めっき
188	軽合金着色法	宮田 聰	4	2	76	1953	4:技術解説	アノード酸化	アルミニウム、アルミニウム合金、着色、アルマイト
189	陰極スパッタリング	本多武彦	4	2	80	1953	4:技術解説	その他	陰極スパッタリング
190	摩擦面に用いる金属潤滑剤の潤滑効果	山口文之助	4	3	1	1953	3:解説	その他	摩擦面、潤滑剤
191	低温溶融塩浴によるアルミニウム電着	久松敬弘	4	3	5	1953	5:原著論文	電気めっき・電鍍	低温溶融塩、アルミニウムめっき
192	酸洗抑制剤の研究	和田次郎・笹川雅信	4	3	9	1953	5:原著論文	その他	酸洗、インヒビター
193	真空焼鈍による鋼材の表面粗度の変化と塗料の密着(第1報)	井形厚史	4	3	17	1953	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	真空焼鈍、鏡面仕上面、条紋
194	電解に及ぼす磁場の影響(第1報)	藤瀬直正	4	3	20	1953	5:原著論文	その他	電解、電解液、磁場
195	リン酸処理による軽合金の表面粗度の変化と塗料の密着(第1報)	麻田 宏	4	3	23	1953	5:原著論文	塗布・塗装	リン酸、表面粗度、塗料、密着
196	真空蒸着法	相山正孝	4	3	26	1953	4:技術解説	物理蒸着・化学蒸着	真空蒸着、塗装
197	表面処理としての電解メタリコンの諸問題	佐藤一郎	4	3	30	1953	4:技術解説	化学エッチング・電解エッチング	電解コンデンサ、Al箔
198	金属表面処理に用いる表面活性剤	喜多久博	4	4	1	1953	3:解説	その他	表面活性剤
199	静電型膜厚測定器について	宮田聰・渡 弘・大塚 郁夫	4	4	5	1953	5:原著論文	その他	静電型膜厚測定器、電極、アルマイト、塗料
200	液態滲炭の滲炭防止に関する研究	小川喜代一・山本社兵衛	4	4	12	1953	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	液体浸炭、電気めっき、浸炭防止
201	金属表面処理における有機物膜の接触用研究	浅原照三・後藤健一	4	4	16	1953	5:原著論文	その他	金属表面、接触角
202	高クロム不銹鋼の耐酸性の研究	多員台正・我伊佐里	4	4	21	1953	5:原著論文	その他	高クロムステンレス、耐酸性
203	トリクレン洗浄の諸問題	中西二郎	4	4	28	1953	4:技術解説	洗浄	洗浄、トリクレン
204	オルソ珪酸ソーダによる金属洗浄	中岡敏雄	4	4	33	1953	4:技術解説	洗浄	オルソ珪酸ソーダ、金属洗浄
205	熔融亜鉛鍍金	青谷 薫・小林克也	4	4	39	1953	4:技術解説	熔融めっき	亜鉛、熔融めっき
206	写真機の表面処理について	長谷川全亨	4	5	1	1953	1:巻頭言	その他	
207	造船におけるサンドブラスト作業とその意義	大西正次	4	5	3	1953	3:解説	その他	ミルスケール、サンドブラスト、サンドウオッシュ、グリットブラスト
208	世界冶金会議の思出	村上喜一	4	5	7	1953	1:巻頭言	その他	
209	新型表面粗さ検査機の性能について	大越 諱・木下直治	4	5	13	1953	5:原著論文	その他	表面粗さ、触針式
210	電解に及ぼす磁場の影響(第2報)	藤瀬直正	4	5	16	1953	5:原著論文	その他	電解、電解液、銅めっき、磁場
211	「プラムコン」の性質について	野田一六	4	5	20	1953	5:原著論文	その他	プラムコン、鉛、ケイ素、アンチモン、鉛-ケイ素-アンチモン合金
212	連続熔融亜鉛鍍金鋼板の製造	足立 彰	4	5	27	1953	4:技術解説	熔融めっき	熔融めっき、亜鉛めっき、亜鉛めっき鋼板
213	メッキ液に使用する水の管理	服部久一郎	4	5	33	1953	4:技術解説	その他	めっき液、水質管理
214	油性研磨剤について	船橋 渡	4	5	36	1953	4:技術解説	機械研磨・研削	油性研磨剤

215	多孔性クロムメッキ	岸 松平	4	5	41	1953	4:技術解説	電気めっき・電鍍	クロムのつぎ、多孔性クロムのつぎ
216	光沢メッキの光沢がらんに口平性素の応	橋本宇一	4	6	1	1953	1:巻頭言	その他	
217	表面粗さの新しい表現法	岩城晃・森 昌幹	4	6	5	1953	5:原著論文	その他	表面粗さ
218	研磨面と磨耗面との相違について	岩城 晃・森 昌幹	4	6	8	1953	5:原著論文	その他	研磨面、磨耗面、表面粗さ
219	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究(第5報)	安房信輝	4	6	11	1953	5:原著論文	電気めっき・電鍍	亜鉛陽極、流電作用、受働態化
220	湿式サンドブラスト法について	阿部恵一	4	6	15	1953	4:技術解説	機械研磨・研削	湿式サンドブラスト
221	耐食材料と化学薬品(1)	長坂秀雄	4	6	18	1953	4:技術解説	その他	耐食性、化学薬品
222	光沢メッキの設備	加瀬敬年	4	6	25	1953	4:技術解説	電気めっき・電鍍	光沢めっき
223	希望	小川芳樹	5	1	1	1954	1:巻頭言	その他	
224	アルミニウムへの合金電鍍について	関治 助	5	1	3	1954	5:原著論文	電気めっき・電鍍	アルミニウム、電気めっき、合金めっき
225	流電作用による金属表面の諸現象に関する研究(第6報)	安房信輝	5	1	10	1954	5:原著論文	電気めっき・電鍍	銅陽極、流電作用、受働態化、浸せき表面積
226	アルミニウム化学研削に関する研究(第1報)	早坂公郎・向 正夫	5	1	15	1954	5:原著論文	化学研削・電解研削	アルミニウム、化学研削
227	銀摩擦鍍金に関する研究	青谷 薫	5	1	18	1954	5:原著論文	その他	銀、摩擦めっき
228	金属の研削に関する研究(第4報)	中川 融	5	1	23	1954	5:原著論文	機械研磨・研削	銅めっき、研磨剤、ケイ砂末
229	焼付漆に関する研究(第1報)	大橋嘉一	5	1	27	1954	5:原著論文	その他	焼付漆、塗料
230	最近の船底塗料について	渡辺謙造	5	1	32	1954	4:技術解説	その他	船底塗料
231	液態滲炭における焼入歪の軽減を主題とした種々の熱処理法	小川喜代一	5	1	34	1954	4:技術解説	熱処理(酸化・窒化・炭化)	浸炭、熱処理
232	塗料技術の発展したアメリカの金属表面処理	辰己佐一	5	2	1	1954	1:巻頭言	その他	
233	焼付漆に関する研究(第2報)	大橋嘉一	5	2	5	1954	5:原著論文	その他	焼付漆、塗料
234	塗膜の電子顕微鏡的観察	大藪権昭	5	2	7	1954	5:原著論文	その他	塗膜、電子顕微鏡
235	粗さの極限について	岩城 晃・森 昌幹	5	2	13	1954	5:原著論文	その他	表面粗さ、摩耗
236	鍍金浴におけるビット防止の研究(第1報)	野田保夫・中川 融	5	2	17	1954	5:原著論文	電気めっき・電鍍	ビット、シアン浴、銅めっき
237	フッ素イソソートンによるリン酸処理被膜	鏡島正円 麻田 宏・堀口泰裕	5	2	22	1954	5:原著論文	化成処理	フッ素イソソートン、リン酸処理被膜
238	最近のパーカー法としてのスプラボンデライト法	渡辺正治	5	2	25	1954	4:技術解説	化成処理	化成処理、パーカー法、スプラボンデライト法
239	グラスライニングについて	会田軍太夫	5	2	29	1954	4:技術解説	ライニング	ライニング、グラス
240	シリコン(珪素樹脂)について	折戸 勇	5	3	1	1954	1:巻頭言	その他	
241	電流中断による硬質クロム鍍金の研究	右田泰治	5	3	5	1954	5:原著論文	電気めっき・電鍍	硬質クロムめっき、電流中断
242	研削油と研削熱(第一報)	正野崎友信	5	3	10	1954	5:原著論文	機械研磨・研削	研削油、研削熱
243	アルミニウム化学研削に関する研究(第2報)	早坂公郎	5	3	13	1954	5:原著論文	化学研削・電解研削	アルミニウム、化学研削
244	塗装の機械化	納 五平	5	3	16	1954	4:技術解説	塗布・塗装	塗装、機械化
245	光輝焼鈍について(その1)	平山和夫	5	3	19	1954	4:技術解説	熱処理(酸化・窒化・炭化)	焼鈍
246	通電研削法(1)	倉藤尚雄	5	3	23	1954	4:技術解説	機械研削・研削	研削、通電
247	金属チタニウムの耐食性 実験室でできる不導体への白金鍍金	*	5	3	24	1954	14:データ	その他	チタン、耐食性
248	金属塗装に関する二三の問題	為広重雄	5	4	1	1954	3:解説	塗布・塗装	塗装、塗料、密着性
249	青森付近におけるケーブル鉛被の腐食	横山五郎	5	4	5	1954	5:原著論文	その他	鉛被覆、腐食
250	磷酸塩皮膜の耐熱性について	安房信輝	5	4	10	1954	5:原著論文	化成処理	化成処理、リン酸塩皮膜、耐熱性
251	焼付漆に関する研究(第3報)	大橋嘉一	5	4	13	1954	5:原著論文	その他	焼付漆、塗料
252	焼付漆に関する研究(第4報)	大橋嘉一	5	4	17	1954	5:原著論文	その他	焼付漆、塗料
253	光輝焼鈍について(その2)	平山和夫	5	4	22	1954	4:技術解説	熱処理(酸化・窒化・炭化)	焼鈍
254	耐食材料と化学薬品(2)	長坂秀雄	5	4	26	1954	4:技術解説	その他	耐食性、化学薬品
255	仏国等における金属表面仕上げに関する基礎的研究の概観	高橋 昇	5	5	1	1954	1:巻頭言	その他	
256	放電研削の研究	関治 助	5	5	7	1954	5:原著論文	化学エッチング・電解エッチング	アルミニウム、電気めっき、磨削
257	放電研削の研究	関治 助・長谷川 雅	5	5	10	1954	5:原著論文	化学研削・電解研削	放電研削、研磨面、表面粗さ
258	高速度黄銅メッキ	山崎宗彌	5	5	15	1954	5:原著論文	電気めっき・電鍍	黄銅めっき、高速めっき
259	Hot-Dippingによる鉄鋼材の鉛被覆(第1報)	上田益造	5	5	20	1954	5:原著論文	その他	浸せき法、鉛被覆、鉄鋼材
260	印刷とメッキ	佐野 迪	5	5	25	1954	4:技術解説	電気めっき・電鍍	電気めっき、印刷、電胎版
261	金属印刷について	木村 毅	5	5	29	1954	4:技術解説	その他	金属印刷
262	サンドブラストと珪肺問題	坂部弘之	5	6	1	1954	1:巻頭言	その他	
263	アルミニウムへの電鍍に関する研究(第2報)	関治 助	5	6	8	1954	5:原著論文	化学エッチング・電解エッチング	アルミニウム、電気めっき、磨削
264	鉄の「アルミナイジグ」(続き)	野田一六	5	6	11	1954	5:原著論文	溶射	溶射、アルミナイジング、アルミニウム
265	高クロム不銹鋼の耐酸性の研究	多賀谷正義・伊佐重輝・荘司英雄	5	6	13	1954	5:原著論文	その他	高クロムステンレス、耐酸性、インヒビター
266	珪弗化水素酸および硫酸を触媒としたクロムメッキ浴の分析	山崎宗彌・木村政雄	5	6	17	1954	5:原著論文	その他	珪弗化水素酸、硫酸、クロムめっき浴、分析
267	ガス浸炭窒化法の工業化	足立 彰	5	6	20	1954	4:技術解説	熱処理(酸化・窒化・炭化)	ガス浸炭窒化法
268	ニッケルメッキ被膜の物理的性質(1)	青谷 薫	5	6	22	1954	4:技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物理的性質
269	羊年の抱負	筑田勝二	6	1	1	1955	1:巻頭言	その他	
270	1955年への期待	多賀谷正義	6	1	1	1955	1:巻頭言	その他	
271	我国メッキ工業の今昔	服部久一郎	6	1	2	1955	1:巻頭言	その他	
272	液体の冷却能に対する界面張力の役割	多賀谷正義・田村 啓	6	1	7	1955	5:原著論文	その他	液体、冷却能、界面張力
273	アルミニウムへの電鍍に関する研究(第3報)	関治 助	6	1	13	1955	5:原著論文	電気めっき・電鍍	アルミニウム、アルミニウム合金、電気めっき、クロムめっき
274	珪硼溶射の研究(第2報)	伊豆山実・長坂秀雄・武井 武	6	1	18	1955	5:原著論文	溶射	溶射、ぼろろ、耐酸性、熱膨張係数
275	アルミニウム合金に対する塗料の密着性	麻田 宏・堀口泰裕	6	1	24	1955	5:原著論文	塗布・塗装	アルミニウム合金、塗料、密着性
276	塗装効果の診断	為広重雄	6	1	27	1955	4:技術解説	塗布・塗装	塗装効果、塗膜評価、密着性
277	クロムメッキの厚みについて	岸 松平	6	1	30	1955	4:技術解説	電気めっき・電鍍	クロムめっき、厚み測定、有孔度、硬度
278	日本工業の発展の道	アルビン・グリーン	6	2	1	1955	1:巻頭言	その他	
279	鋼材の光輝熱処理	ラット	6	2	4	1955	5:原著論文	熱処理(酸化・窒化・炭化)	鋼材、光輝、熱処理
280	クロム鍍金の陽極現象に関する考察	安房信輝	6	2	8	1955	5:原著論文	電気めっき・電鍍	陽極、クロムめっき、流電作用
281	表面粗度と塗料の密着性	麻田 宏・堀口泰裕	6	2	11	1955	5:原著論文	塗布・塗装	表面粗度、塗料、密着性
282	サビ止添加剤	桜井俊彦	6	2	14	1955	4:技術解説	その他	さび止、添加剤
283	光沢ニッケルメッキの概要	藤野武彦	6	2	19	1955	4:技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、光沢めっき
284	ニッケルメッキ皮膜の物理的性質	青谷 薫	6	2	22	1955	4:技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物理的性質
285	塗装の前処理	永井由太郎	6	2	29	1955	4:技術解説	塗布・塗装	塗装、前処理、下地、化成皮膜
286	台湾の工業立国と日本	鶴飼義一	6	3	1	1955	1:巻頭言	その他	
287	光沢ニッケル鍍金の添加剤について	浅田幸作・清水輝夫	6	3	5	1955	5:原著論文	電気めっき・電鍍	ニッケルのつぎ、元々のつぎ、添加剤

288	金属表面の酸処理に過酸化水素溶液を 加用する効果について(1)	川村弘一	6	3	9	1955	5.原著論文	その他	金属表面、酸処理、過酸化水素 溶液
289	クロム鍍金に関する考察	安房信輝	6	3	15	1955	5.原著論文	電気めっき・電鍍	クロムのつら、厚さ、硬さ、応電 作中
290	Hot-Dippingによる鉄鋼材の回復(第 2報)	上田益造	6	3	20	1955	5.原著論文	その他	浸せき法、鉛被覆、鉄鋼材
291	ニッケルメッキ被膜の物理的性質	青谷 薫	6	3	27	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物 理的性質
292	電子回折法による鍍金膜の構造の研究	吉岡正三・山本 久	6	3	30	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	電子回折、構造
293	航空機と自動車の塗装	川口正雄	6	3	35	1955	4.技術解説	塗布・塗装	航空機、自動車、塗装
294	科学技術振興に対する所感	橋本宇一	6	4	1	1955	1.巻頭言	その他	
295	電圧測定による腐食試験法	乾 忠孝・岡田敏男	6	4	3	1955	5.原著論文	その他	電圧測定、腐食試験
296	金属表面の酸処理に過酸化水素溶液を 加用する効果について(2)	川村弘一	6	4	6	1955	5.原著論文	その他	金属表面、酸処理、過酸化水素 溶液
297	磁気式膜厚計(第二報)	杉本光男・小沼香次 郎・武井 武	6	4	12	1955	5.原著論文	その他	磁気式膜厚計、鉄素地
298	ヒプソメーターによる薄膜初期成膜の 観察	浅原照三・後藤健一	6	4	14	1955	5.原著論文	その他	ゼラチン適法、防錆油、発錆試験
299	常温硬化エポキシ樹脂塗料について	内田慶一	6	4	19	1955	4.技術解説	塗布・塗装	常温硬化、エポキシ樹脂、塗料
300	クロムメッキについて	村上 透	6	4	22	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	クロムめっき、陽極、黒色クロム めっき
301	有機光沢剤による光沢ニッケルメッキ	野田保夫	6	4	27	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、光沢めっき、有 機光沢剤
302	ニッケルメッキ被膜の物理的性質	青谷 薫	6	4	31	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物 理的性質
303	鉄の黒染め法	中野俊介	6	4	36	1955	4.技術解説	その他	鉄、黒染め
304	亜鉛ダイカスト製品の鍍金について	徳永 惇	6	5	1	1955	3.解説	電気めっき・電鍍	亜鉛ダイカスト、研磨、パフ仕上 げ、めっき厚さ
305	高分子有機化合物の熔射(第二報)	長坂秀雄・小久保博 義・小倉文治・武井 孝一・山岡也 夫	6	5	6	1955	5.原著論文	熔射	熔射、高分子有機化合物、プラ スチック、防食
306	ホウ酸処理鋼の表面硬化に関する研究	森林 明・水田立八 郎	6	5	10	1955	5.原著論文	その他	ホウ素処理、表面硬化
307	カドミウム鍍金について	青谷 薫	6	5	13	1955	5.原著論文	電気めっき・電鍍	カドミウムめっき
308	ニッケルメッキ被膜の物理的性質(・)	青谷 薫	6	5	20	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物 理的性質
309	錆落とし	足立 彰	6	5	26	1955	4.技術解説	その他	錆落とし、機械的除錆、酸洗、
310	亜鉛電鍍処理と界面活性剤に関する座談 会	*	6	5	33	1955	21.座談会	その他	金属表面処理、界面活性剤
311	アルミニウムの利用と表面処理	麻田 宏	6	6	1	1955	1.巻頭言	その他	
312	パルスポーライザーによる金属の腐食 研究(第1報)	野田一六・田部善一	6	6	4	1955	5.原著論文	その他	パルスポーライザー、腐食、チタ ン
313	熔融アルミニウムメッキの研究	多賀谷正義・伊佐重 輝	6	6	8	1955	5.原著論文	熔融めっき	熔融めっき、アルミニウムめっき、 機械的性質
314	流電作用による金属表面の諸現象に関す る研究(第9報)	安房信輝	6	6	12	1955	5.原著論文	電気めっき・電鍍	銅陽極、受働態化、低濃度硫酸 銅浴、流電作用
315	ニッケルメッキ被膜の物理的性質(・)	青谷 薫	6	6	16	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	ニッケルめっき、電気めっき、物 理的性質
316	トリクレンの衛生管理について	中村勝次	6	6	19	1955	4.技術解説	洗浄	トリクレン
317	トリクレン金属洗浄器の経済的操作	河西 晃	6	6	25	1955	4.技術解説	洗浄	トリクレン、立馬片、経済的操 作
318	亜鉛・カドミウム鍍金およびクロメート処理法(1)	呂 戊辰	6	6	32	1955	4.技術解説	電気めっき・電鍍	亜鉛めっき、カドミウムめっき、ク ロメート処理
319	原子平和元年と学協会の転機	小川芳樹	7	1	1	1956	説苑	学協会	
320	メッキ用語に共通の広場を	加瀬敬年	7	1	3	1956	説苑	めっき	用語、めっき
321	鉱油・水・表面活性剤系の冷却性と極 圧性について	原謙次郎	7	1	6	1956	5.原著論文	機械工作油	潤滑、界面活性剤
322	ホットスプレーガンの機能について(第1 報)	河内 衛・藤岡武夫・ 渡辺 彦	7	1	11	1956	5.原著論文	A05.塗布・塗装	塗料、塗装
323	Hot-Dippingによる鉄鋼材の回復(第2 報)	上田益造	7	1	20	1956	5.原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき、Pb
324	ニッケルメッキ被膜の物理的性質(・)	青谷 薫	7	1	25	1956	4.技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき、Ni
325	塗料皮膜の粘弾性	今井丈夫	7	1	29	1956	4.技術解説	A05.塗布・塗装	塗料、塗膜
326	金属表面処理と印刷板	佐野 迪	7	1	34	1956	4.技術解説	B08.化成処理	化成処理、印刷
327	金属仕上面の半導体性について	松永正久	7	2	1	1956	説苑	C07.その他(新技术を含む)	酸化物皮膜、抵抗
328	フッ素ガスによるガス制御用ガス発生に ついて	足立 彰・山田新八 郎	7	2	6	1956	5.原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理、ガス
329	軽油およびガソリンによる保護ガスの発生 について	足立 彰・山田新太 郎・尾崎圭三	7	2	9	1956	5.原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理、ガス
330	鉄の電着におよぼすPR操作の影響(鉄電 解精錬に関する研究第15報)	向 正夫・大竹正雄	7	2	14	1956	5.原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Fe,電気めっき
331	ニッケルメッキ被膜の物理的性質(・)	青谷 薫	7	2	19	1956	4.技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Ni,電気めっき,熱処理
332	ミルスケール除去法について	菅野照造	7	2	26	1956	4.技術解説	C03.化学エッチング・電解エッチング	Fe,エッチング
333	金属表面の機械・化学的処理と塗装とに ついて	為広重雄	7	2	30	1956	4.技術解説	A05.塗布・塗装	前処理、塗装
334	ベルト研磨に関する座談会	*	7	2	35	1956	21.座談会	C01.機会研磨・研削	研磨
335	高温における金属の腐食と防食の問題	武井 武	7	3	1	1956	説苑	防食被覆	高温腐食
336	流電作用による金属表面の諸現象に関す る研究(第10報)	安房信輝	7	3	5	1956	5.原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき、Cu
337	表面粗さ見本について	大越 誼・篠崎 襄	7	3	10	1956	5.原著論文	C01.機会研磨・研削	表面あらさ
338	金属表面粗度に関する二、三の研究およ び実施諸例について	原田良夫・西田彰夫	7	3	14	1956	5.原著論文	B02.電気めっき・電鍍	表面あらさ
339	高分子有機化合物の熔射(第3報)	小倉文治・長坂秀 雄・武井 武	7	3	18	1956	5.原著論文	A02.熔射	表面あらさ、熔射、プラスチック (樹脂)
340	ニッケルメッキ被覆の物理的性質(・)	青谷 薫	7	3	21	1956	4.技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Ni,電気めっき
341	靑化銅メッキについて	中村 実	7	3	23	1956	4.技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Cu,電気めっき,シアン
342	塗装装置全自動化に当たっての諸問題	佐倉武久	7	3	27	1956	4.技術解説	A05.塗布・塗装	塗装
343	塗装前の脱脂・洗浄・化学処理	前田寿弘	7	3	31	1956	4.技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,前処理
344	オートメーションとサイバネティクス	村上喜一	7	4	1	1956	説苑	自動化	自動化
345	磁気式膜厚計(第3報)	杉本光男・小沼香次 郎・武井 武	7	4	6	1956	5.原著論文	計測	膜厚
346	Al-Mg-Ni系合金の腐食	播本寛光	7	4	10	1956	5.原著論文	合金	Al,Mg,腐食
347	銅板の硝酸による腐食に関する研究	角田隆弘・竹原 悟	7	4	17	1956	5.原著論文	C03.化学エッチング・電解エッチング	Cu,印刷,腐食,硝酸
348	高分子有機化合物の熔射(第4報)	長坂秀雄・武井 武	7	4	20	1956	5.原著論文	A02.熔射	熔射,プラスチック,前処理
349	電着クロムの拡散に関する研究	上田重朋	7	4	23	1956	5.原著論文	A09.拡散皮膜	Cr,電気めっき,拡散浸透処理
350	鋼線の電気メッキと水素脆性	樋口正紀	7	4	28	1956	4.技術解説	B02.電気めっき・電鍍	鋼,電気めっき,脆性
351	塗膜試験法に関する諸問題	井上幸彦	7	4	32	1956	4.技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜試験
352	格子欠陥と金属表面処理	*	7	4	5	1956	コラム	C07.その他(新技术を含む)	構造(組織,結晶)
353	セラミック耐熱被覆とその応用	河島千尋	7	5	1	1956	説苑	B09.その他(新技术を含む)	溶射,乾式(ドライ),表面改質
354	防錆油の界面化学的研究	岡田正秀・青木繁 樹・山口文之助	7	5	11	1956	5.原著論文	A05.塗布・塗装	腐食,防食,耐食性,腐食抑制剤

355	鉄鋼に対する各種防錆処理法の比較について	小川喜代一・高見沢太助	7	5	15	1956	5:原著論文	試験	鋼,腐食,防食,耐食性
356	A1およびA1合金上のメッキの耐食性について(第1報)	岸松平・山口春千代	7	5	17	1956	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Al,腐食,耐食性,合金,めっき
357	高分子有機化合物の熔射(第7報)	長坂秀雄・小野寺陽子・武井武	7	5	21	1956	5:原著論文	A02.熔射	熔射,プラスチック
358	焼付塗料塗装の諸問題	大島重義	7	5	25	1956	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,塗装
359	放射線照射による表面処理への応用(第1報)	船橋渡	7	5	28	1956	4:技術解説	C06.洗浄	洗浄,放射性同位元素
360	高分子有機物のシートライニングについて	田中千丈	7	5	33	1956	4:技術解説	A07.ライニング	プラスチック,ライニング
361	コーティングとライニングの進歩	武井武	7	6	1	1956	4:技術解説	A07.ライニング	ライニング,コーティング
362	金属材料の表面	麻田宏	7	6	3	1956	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	表面あらさ
363	ゴムライニング	横井敬郎	7	6	4	1956	4:技術解説	A07.ライニング	ライニング,ゴム
364	三弗化レジンライニング	関口哲	7	6	7	1956	4:技術解説	A07.ライニング	ライニング,プラスチック
365	塩化ビニル・塩化ビニリデン樹脂ライニング	西岡正光	7	6	12	1956	4:技術解説	A07.ライニング	ライニング,プラスチック
366	合成樹脂の粉末熔射法	田中千丈	7	6	18	1956	4:技術解説	A02.熔射	熔射,プラスチック
367	セラミック・コーティング	田中広吉	7	6	22	1956	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	セラミック,コーティング
368	ライニングおよびコーティングを目的とした金属溶射被膜の利用法について	阿部恵一	7	6	25	1956	4:技術解説	A02.溶射	ライニング,コーティング
369	ポリエステルコーティング	伊藤久雄・清野幸雄	7	6	28	1956	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	コーティング,プラスチック
370	熔射機について	長坂秀雄・淵野輝男・竹内節三・光田	7	6	32	1956	4:技術解説	A02.熔射	熔射
371	ライニング・コーティングに使用する材料の現状と将来	白石祐四郎	7	6	33	1956	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	ライニング,コーティング
372	ガラスライニング	会田軍太夫	7	6	35	1956	4:技術解説	A07.ライニング	ガラス,ライニング
373	米国みたまま	鶴岡義一	7	7	1	1956	説苑	A10.その他	米国,みたまま
374	光輝焼入油について(第1報)	多賀谷正義・伊佐重輝	7	7	7	1956	原著論文	A10.その他(新技術を含む)	光輝,焼入,油
375	溶融アルミニウムメッキの研究(耐食性について)	多賀谷正義・伊佐重輝・宮瀬淳・村瀬宏	7	7	13	1956	原著論文	A03:溶融メッキ	溶融,Al,メッキ,耐食
376	溶融亜鉛メッキ前処理としての各種Descaling法の比較	栄幸雄・原田良夫	7	7	17	1956	原著論文	A03:溶融メッキ	溶融,亜鉛,メッキ,前処理,Descaling,比較
377	アルミニウム電解酸化膜への電着について	岸松平	7	7	22	1956	原著論文	B07:アノード酸化	Al,電解,酸化膜,電着
378	アルミニウム並びにアルミニウム合金の前処理と直接メッキ	金沢純一	7	7	27	1956	原著論文	B03:電気メッキ	Al,合金,前処理,メッキ
379	アルミペースト用アルミニウム粉末に関する実験	麻田宏・堀口泰裕	7	7	32	1956	原著論文	A10.その他(新技術を含む)	アルミペースト,アルミニウム,粉末
380	アルミペーストを顔料とした塗料に関する研究	永塚喜久雄・天野稔・山口文之助	7	7	35	1956	原著論文	A05:塗布・塗装	アルミペースト,顔料,塗料
381	放射線照射による表面処理への応用(第2報)	船橋渡	7	7	39	1956	解説論文	A10.その他(新技術を含む)	放射性,同位元素,表面処理
382	表面処理と印刷	塩冶孜	8	1	1	1957	説苑	A10.その他(新技術を含む)	印刷
383	アルミニウム被覆鋼の機械的性質について	嵯峨卓郎・安井正人	8	1	5	1957	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,機械的性質,Al,鋼
384	チタニウム電着に関する研究	青谷薫・住谷英夫	8	1	12	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Ti
385	燐酸・クロム酸系電解研磨浴の老化および再生に関する研究	仲井俊雄・加藤正義	8	1	18	1957	5:原著論文	C02.化学研磨・電解研磨	電解研磨,液管理,リン酸,クロム酸
386	パルスポーライザによる金属の腐食研究(第2報)	野田一六・村松勤	8	1	23	1957	5:原著論文	C07.その他(新技術を含む)	腐食,耐食性,Zr
387	流電陽極による電気防食法	重野隼太	8	1	25	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	腐食,防食
388	塗膜の付着性に関する問題	井上幸彦	8	1	30	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,塗装,密着性
389	アルミニウムによる鉄鋼の表面加工について	上田重朋	8	1	34	1957	4:技術解説	A09.拡散皮膜	拡散浸透処理,Al,鋼
390	メッキ作業の合理化のためにバレル操作を利用する	加瀬敬年	8	2	1	1957	説苑	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,バレルめっき法
391	EDTAによるコバルト共存の光沢ニッケルメッキ液中のニッケル定量法	石田武男・桑義彦	8	2	4	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Ni,めっき液,光沢,Co,EDTA
392	アルミニウムおよびアルミニウム合金上のメッキの耐食性について(第2報)	岸松平	8	2	8	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	耐食性,Al,電気めっき,合金
393	高分子有機化合物の熔射(第8報)	長坂秀雄・小野寺陽子・武井武	8	2	16	1957	5:原著論文	A02.熔射	熔射,プラスチック
394	アルミニウムの陽極酸化膜への電着について(第2報)	岸松平	8	2	18	1957	5:原著論文	B07.アノード酸化	Al,陽極酸化法,電気めっき,Ni
395	エンジン軸受とメッキの応用	玉崎洋一	8	2	22	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,ライニング,軸受
396	部品の防錆と欠陥検査	西巻一雄・内山宏治	8	2	28	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	耐食性,欠陥検査
397	金属仕上面の変質層について	松永正久	8	2	32	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	欠陥検査,酸化物皮膜
398	バフ研磨作業の二三の問題について	水田和男	8	3	1	1957	4:技術解説	C01.機会研磨・研削	研磨,めっき
399	工業的前処理について	鶴岡義一	8	3	9	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,前処理
400	交流併用光沢銅メッキ法	友野理平	8	3	17	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cu,交流,光沢
401	光沢ニッケルメッキ法とその管理について	米山高範	8	3	22	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Ni,光沢
402	メッキ液の管理とハルセル試験について	藤野武彦	8	3	30	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	液管理,電気めっき,ハルセル
403	無電解ニッケルメッキ	大形昌彦	8	3	37	1957	4:技術解説	B03.無電解めっき	無電解めっき,Ni
404	航空機の表面処理について	福島稔	8	4	1	1957	説苑	C07.その他(新技術を含む)	腐食,防食,Al,Mg,航空機
405	アルミニウムの陽極酸化膜への電着について(第3報)	岸松平	8	4	8	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Al,陽極酸化法,電気めっき,Cu
406	Hot-Dippingによる鉄鋼材の表面処理(第4報)	上田益造	8	4	14	1957	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,鋼,Pb,電極電位
407	構造金の電気メッキ	呂戊辰・押切芳之	8	4	19	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	合金,電気めっき
408	光沢シアン化銅メッキの研究(第1報)	中村実	8	4	24	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cu,光沢
409	硬質クロムメッキとポーラスクロムメッキ	鈴木信利	8	4	28	1957	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cr
410	金属材料の表面	麻田宏	8	5	1	1957	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	表面あらさ,酸化物皮膜,密着性
411	鑄物の表面	堀江勇	8	5	5	1957	4:技術解説	B08.化成処理	表面あらさ,鑄物,化成処理
412	脱脂・サビ取り・化成処理用装置について	渡辺正治	8	5	10	1957	4:技術解説	B08.化成処理	化成処理
413	合成樹脂塗料の進歩	飯田恒夫	8	5	15	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,プラスチック
414	ポリエステル樹脂塗料	辰巳佐一	8	5	18	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,プラスチック
415	静電塗装時の電気量	斉藤健一	8	5	24	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,静電塗装
416	ポリエステルスプレーガンと塗装技術	亀井益禎	8	5	30	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,プラスチック
417	光沢とその測定	蓮沼宏	8	5	37	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	光沢
418	塗膜の密着性	植木憲二	8	5	43	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,密着性
419	金属の表面電位と塗膜の付着性	服部浩彦	8	5	50	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,密着性,表面電位
420	塗装工場の管理	佐倉武久	8	5	57	1957	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,管理
421	造船とメタリコン	栄幸雄	8	6	1	1957	説苑	A02.溶射	溶射,造船
422	白金メッキに関する研究(第1報)	安房信輝	8	6	4	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Pt
423	アルミニウムの陽極酸化膜への電着について(第4報)	岸松平	8	6	8	1957	5:原著論文	B07.アノード酸化	陽極酸化法,Al,電気めっき,Ni
424	含銅系アルミニウム合金に対するアルマイトの一考察	東海林喜雄	8	6	12	1957	5:原著論文	B07.アノード酸化	陽極酸化法,Al,合金,Cu

425	光沢シアン化銅メッキの研究(第2報)	中村 実	8	6	15	1957	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cu,光沢,シアン
426	リン酸処理せる各種アルミニウム合金表面のオートラジオグラフィ	麻田 宏,堀口泰裕,富田耕平	8	6	19	1957	5:原著論文	B08.化成処理	Al,化成処理,合金,リン酸
427	印刷技術の諸問題	井上英一	8	6	23	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	印刷
428	シシンの検査と表面処理	広瀬麟一	8	6	34	1957	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	塗装,電気めっき,欠陥検査
429	欧米の研究機関を巡って	武井 武	8	7	1	1957	説苑	A10.その他(新技術を含む)	欧米,研究機関
430	不銹銀に電気メッキ	押切芳之	8	7	3	1957	原著論文	B02.電気メッキ,電鍍	不銹銀,電気,メッキ
431	タングステンメッキ析出機構の研究	乾 忠孝	8	7	6	1958	原著論文	B02.電気メッキ,電鍍	W,メッキ,析出,機構
432	アルミニウムホウロウに関する研究(第1報)	山田敏夫,辻 泰明,長坂 徹	8	7	10	1958	原著論文	B09.その他(新技術を含む)	Al,ほうろう,耐食性
433	光沢シアン化銅メッキの研究(第3報)	中村 実	8	7	13	1958	原著論文	B02.電気メッキ,電鍍	光沢,シアン,Cu,メッキ
434	ニッケル電解液中における鉛陽極の腐食について	鶴岡 武,石垣 洋	8	7	18	1958	原著論文	A10.その他(新技術を含む)	Ni,電解液,鉛陽極,腐食
435	塩水噴霧試験装置	久松敏弘,坂本正弘	8	7	22	1958	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	塩水,噴霧,装置
436	自動車工業と表面処理		8	7	28	1958	技術解説	A10.その他(新技術を含む)	自動車,表面処理
437	エラン・ヴィタール	小川芳樹	9	1	1	1958	説苑	C07.その他(新技術を含む)	原子力,宇宙
438	シアン化銅メッキにおいて生ずる銅陽極上の皮膜について	安房信輝	9	1	2	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cu,酸化皮膜,シアン
439	高速アルミニウムメッキの電解液について	原田良夫,西川彰夫	9	1	6	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Ni,防食,Co
440	アルミニウムホウロウに関する研究(第2報)	山田敏夫,辻 泰明,長坂 徹	9	1	11	1958	5:原著論文	B09.その他(新技術を含む)	Al,ほうろう,耐食性
441	籠型極の槽電圧について	向 正夫,佐治 孝	9	1	14	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,陽極
442	皮膜を形成する防食剤	藤井晴一	9	1	19	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	腐食抑制剤,防食
443	光輝焼鈍法	染野 檀	9	1	24	1958	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,鋼板,ガス
444	ステンレス鋼の着色法	東海林喜雄	9	1	29	1958	5:原著論文	B08.化成処理	ステンレス鋼,カラー
445	溶融メッキ - 親和性と永久性	小川芳樹	9	2	1	1958	説苑	A03.溶融めっき	溶融めっき,密着性
446	Hot-Dippingによる鉄鋼材の鉛被覆(第3報) - dip前の二三の問題	上田益造	9	2	3	1958	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,鋼管,鋼板,Pb
447	溶融アルミニウムメッキの研究 - 拡散加熱について	多賀谷正義,伊佐重輝,康 忠照	9	2	7	1958	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al,拡散浸透処理
448	アルミナド付鉄の耐熱性について	野田一六	9	2	11	1958	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al,耐熱性
449	アルミニウム溶融メッキにおけるAl-Cu合金浴の効果について	上田重朋	9	2	13	1958	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al,Cu,合金,亀裂
450	アルミニウム溶融メッキの現状	上田重朋	9	2	18	1958	4:技術解説	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al
451	溶融亜鉛メッキ表面への塗装の前処理	呂 戊辰	9	2	27	1958	4:技術解説	A03.溶融めっき	溶融めっき,塗装,前処理,耐食
452	溶融亜鉛メッキのスパングルについて	佐藤慶二郎	9	2	29	1958	4:技術解説	A03.溶融めっき	溶融めっき,Zn
453	亜鉛被覆の耐食性 - 溶融メッキを中心として	久松敏弘	9	2	33	1958	4:技術解説	A03.溶融めっき	溶融めっき,Zn,耐食性
454	欧米における表面硬化法の概観	小川喜代一	9	3	1	1958	説苑	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,熱処理
455	白金メッキに関する研究(第2報)	安房信輝	9	3	6	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Pt,電気めっき,電流密度
456	アルミニウム溶融メッキの溶融メッキについて	江原三郎,加瀬敏年	9	3	9	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,陽極,Ni...
457	クロム鋼の光輝加熱について	山田敏夫,山田新八郎	9	3	13	1958	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	Cr,鋼,熱処理
458	金属の表面電位と塗膜の付着性との関係(第1報)	山口文之助,服部浩彦	9	3	17	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	表面電位,塗膜,密着性
459	有機性サビ止め添加剤の試験法における二三の問題点について	後藤健一	9	3	23	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	腐食抑制剤,腐食,耐食性
460	プラスチック用接着剤の選定	伊藤久雄	9	3	30	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	プラスチック,接着剤
461	就任のことは	橋本宇一	9	4	1	1958	説苑	B09.その他(新技術を含む)	学協会
462	遠藤彦造先生をしのびて	森岡 進	9	4	2	1958	説苑	C07.その他(新技術を含む)	腐食,防食
463	AlおよびAl合金の沸騰水による変色に関する研究(第1報)	橋本寛光,山崎良夫,高橋 透,深尾 多賀谷正義,田村 幸	9	4	4	1958	5:原著論文	C07.その他(新技術を含む)	Al,合金,変色
464	光輝焼入油について(第2報)	多賀谷正義,田村 幸	9	4	8	1958	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	焼入れ,変色,油
465	軟鋼の溶接部について	西巻一雄,内山宏治	9	4	14	1958	5:原著論文	溶接	鋼,溶接,耐食性,腐食,電極電位
466	塗膜のピンホール試験法	金沢謙夫	9	4	19	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	塗膜,欠陥検査,耐食性
467	英米におけるメタリコン標準作業法	長坂秀雄	9	4	26	1958	4:技術解説	A02.溶射	溶射
468	金属表面処理と検査	武井 武	9	5	1	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	検査法
469	スズメッキ試験法	北村陽一	9	5	3	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Sn,電気めっき,膜厚,孔穴,耐食
470	溶融亜鉛メッキ試験法	瀬川 清	9	5	12	1958	4:技術解説	A03.溶融めっき	Zn,溶融めっき,耐食性,密着性,膜厚
471	耐酸ホウロウ・ガラスライニングおよびセラミックコーティングの試験法について	田中広吉	9	5	16	1958	4:技術解説	A07.ライニング	ガラス,ほうろう,セラミック,コーティング,ライニング
472	塗膜の外観検査法	辻 雄次	9	5	21	1958	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,塗装,外観,検査法
473	最近の非破壊厚み検査法	杉本光男	9	5	26	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	膜厚,検査法
474	硬さ試験法	真下美佐男	9	5	31	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	硬さ,検査法
475	表面硬化層の試験法	竹内栄一	9	5	35	1958	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	硬さ,表面硬化
476	欧米視察に際しての感想	橋本宇一	9	6	1	1958	説苑	視察	欧米
477	野田一六博士を悼む	佐々木熊三	9	6	3	1958	追悼	追悼	検査法
478	ホウケイ酸系フリットに対するアルミニウム板の下処理について	山田敏夫,富野鎮一郎	9	6	4	1958	5:原著論文	B09.その他(新技術を含む)	Al,ほうろう
479	亜鉛メッキの電解液の組成と塗膜の密着性	宇賀正弘	9	6	8	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	Zn,電気めっき,耐食性,塗膜,密着性
480	陽極酸化膜の電子顕微鏡観察	岸 松平	9	6	11	1958	5:原著論文	B07.アノード酸化	Al,陽極酸化法
481	ホウ珪酸系フリットにおける酸化リチウムの影響について	山田敏夫,杉山 隆	9	6	15	1958	5:原著論文	B09.その他(新技術を含む)	Al,ほうろう,耐食性
482	サビ止剤評価試験法	鹿島 実	9	6	21	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	腐食抑制剤,耐食性
483	検査後の保存法	市川 清	9	6	29	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	保存,洗浄,防食
484	金属の表面状態についての一考察	村川享男	9	7	1	1958	説苑	C07.その他(新技術を含む)	表面状態
485	三フッ化レジンデスパーションコーティングに関する研究	加藤和夫,長坂秀雄	9	7	8	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	塗膜,プラスチック,密着性
486	アルミニウムの表面電位と塗膜の付着性に対するリン酸処理の影響	山口文之助,服部浩彦	9	7	13	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	Al,表面電位,塗膜,密着性,化成処理
487	アルミニウムを溶射した金属の拡散処理	山口 喬,長坂秀雄,武井 武	9	7	16	1958	5:原著論文	A02.溶射	Al,溶射,拡散浸透処理,耐熱性
488	軟鋼板の乾式研磨面に対する水滴の接触角について	後藤健一	9	7	23	1958	5:原著論文	C01.機会研磨・研削	鋼板,研磨,接触角,表面あらさ
489	塗膜のイオン透過性	佐藤 靖	9	7	28	1958	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,透過性,防食
490	塗膜の湿気透過性	武田文七	9	7	32	1958	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗膜,透過性,腐食
491	うらやましい国スuis	村上喜一	9	8	1	1958	説苑	視察	欧米
492	タングステンメッキ液の研究	乾 忠孝	9	8	4	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	W,電気めっき,めっき液
493	光電比色法によるナフタレン・ジ・スルホン酸ソ・ダの定量	山之内昭夫,米山高範	9	8	8	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,光沢,添加剤,比色法,分析
494	金属の結晶スベリが塗膜に及ぼす影響	麻田 宏,堀口泰裕	9	8	11	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	結晶,塗膜
495	塩水噴霧試験装置の改良	小川喜代一	9	8	18	1958	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,窒化

496	金属の磨耗とその試験法	葉山房夫	9	8	22	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	磨耗,試験法
497	新しい半導体整流器について	安田和夫	9	8	27	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,電源
498	チタンとそのメッキについて	小川芳樹	9	9	1	1958	説苑	A03.溶融めっき	Ti,溶融塩めっき
499	アルミニウムへの電着における素材の純度の影響について	岸 松平	9	9	3	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Al,陽極酸化法,電気めっき,電極電位,密着性
500	光沢化機構の一考察	中村 実	9	9	8	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	光沢,シアン,Cu,電気めっき
501	Co-Ni合金系研究光沢メッキにおける二三の実験について	江原二郎,岸 善之,丸山 清,加瀬敬年	9	9	12	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Co,Ni,合金,電気めっき,光沢
502	銅-スズ合金電気メッキについて	稲垣春雄	9	9	16	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cu,Sn,合金,光沢
503	カドミウムメッキのメッキ液の成分について	中村敏一,田中鉄男	9	9	20	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Cd,電気めっき,脆性,焼入れ
504	比色法によるメッキ液の分析	山之内昭夫	9	9	25	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	比色法,めっき液,添加剤,Cr,分析
505	有毒クロムミストは防止できる	鶴飼義一	9	9	31	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Cr,管理,めっき液
506	アルミニウム合金への電気メッキにおける亜鉛置換前処理浴について	秋本憲一,呂 戊辰	9	10	1	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Al,合金,電気めっき,Zn,めっき液
507	溶射ホウロウの密着性ならびに耐熱急冷性向上に関する研究	長坂秀雄,武井 武	9	10	5	1958	5:原著論文	A02.溶射	溶射,ほうろう,密着性,耐熱性
508	塩素酸塩を促進剤とするリン酸塩皮膜	向 正夫,河合良雄,植田四郎	9	10	11	1958	5:原著論文	B08.化成処理	塩素酸,リン酸,化成処理
509	塩化白金酸メッキ浴の(NH ₄) ₂ HPO ₄ ・Na ₂ HP0 ₄ ・12H ₂ Oの許容含有量ならびにメッキ浴のpH値について	安房信輝	9	10	16	1958	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Pt,リン酸,めっき液,pH
510	アルミニウム上への溶融メッキについて	新見広起,安藤広毅,加瀬敬年	9	10	20	1958	13:研究ノート	A03.溶融めっき	Al,溶融めっき,Sn,Pb,Zn
511	フェロキシル試験についての考察	芦沢武男	9	10	23	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,フェロキシル試験,有孔度,欠陥検査,腐食
512	バレル仕上の基礎	松永正久	9	10	28	1958	4:技術解説	C01.機会研磨・研削学協会	バレル研磨,研磨学協会
513	金属表面技術の発展を望む	西村秀雄	9	11	1	1958	説苑	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al,機械的性質,膜厚,耐食性
514	溶融アルミニウムメッキの研究	多賀谷正義,伊佐重輝,森近俊明	9	11	2	1958	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,ガス,触媒
515	吸熱型ガス变成炉の触媒とスズ発生	足立 彰	9	11	7	1958	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Zn,Cr,腐食,分析
516	溶融亜鉛メッキ層の塩化物の定量およびその含有量と腐食との関係について	美馬善文	9	11	11	1958	5:原著論文	A05.塗布・塗装	塗膜,膜厚,試験法
517	塗膜膜厚測定精度に関する研究	栄 幸雄,原田良夫	9	11	16	1958	5:原著論文	C07.その他(新技術を含む)	Al,Fe,Sn,合金,変色
518	Alの変色に及ぼすFe,Siの影響について	山崎良夫,遠部八朗,中村照二,播本	9	11	22	1958	5:原著論文	C06.洗浄	界面活性剤,洗浄,腐食抑制剤,潤滑,添加剤
519	金属工業と界面活性剤	桜井善三郎	9	11	27	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	日本刀,構造
520	日本刀の表面	菊田多利男	9	12	1	1958	説苑	B02.電気めっき・電鍍	F,W,電気めっき,電気抵抗
521	溶入油の酸化による金属表面の劣化	乾 忠孝	9	12	4	1958	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	焼入れ,油,光沢
522	アルミニウム板(2S)の鉛系およびリン酸系フリットに対する下処理について	山田敏夫,富野慎一郎	9	12	12	1958	5:原著論文	A10.その他(新技術を含む)	Al,ほうろう,リン酸,前処理
524	アルミニウム浸透法におけるFe-Al合金粉末浸透剤の影響について	上田重朋	9	12	16	1958	5:原著論文	A09.拡散皮膜	Al,拡散浸透法,Fe,合金
525	硬質陽極酸化皮膜(硬質アルマイト)	友野理平	9	12	20	1958	4:技術解説	B07.アノード酸化	陽極酸化法,Al,硬さ,膜厚,磨耗
526	金属仕上げ工業の廃水処理法	井出哲夫	9	12	26	1958	4:技術解説	C07.その他(新技術を含む)	排水,Cr,シアン
527	チタンメッキ	青谷 薫	9	12	29	1958	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Ti,電気めっき,溶融塩めっき
528	企業繁栄の途	上田輝雄	10	1	2	1959	3:解説	管理法	管理,自動化,めっき
529	メッキ工業の自動化と生産性	鶴飼義一	10	1	4	1959	4:技術解説	管理	管理,めっき,めっき液,電流密度
530	カメラ部品のメッキにおける工程管理	野本政雄,山之内昭夫,米山高範	10	1	8	1959	4:技術解説	管理	管理,塗装,塗料
531	塗装工程の選り方と塗料の種類	小川陸夫	10	1	13	1959	4:技術解説	学協会	学協会,めっき
532	年頭に際して	橋本宇一	10	1	1	1959	説苑	B09.その他(新技術を含む)	Zn,腐食,電解,アノード,Pb
533	亜鉛電解液中における腐食について	今井雄一	10	1	21	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	光沢,Cd,電気めっき,添加剤,分極曲線
534	光沢カドミウムメッキにおける光沢生成に及ぼす添加剤の影響について	林 忠夫,石田武男	10	1	26	1959	5:原著論文	A05.塗布・塗装	塗料,船,腐食,防食
535	船底塗料のサビ止能力について	山路芳男	10	2	1	1959	説苑	A03.溶融めっき	溶融メッキ,鋼,Al,溶剤
536	鉄鋼の溶融アルミニウムメッキ法における溶剤の必要条件と各種塩類および化合物の溶剤としての適合性について	大野篤美	10	2	5	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Zn,Al,電気めっき,表面あらさ
537	亜鉛(酸塩)浴浸セキ法を前処理としたアルミニウム上へのメッキにおける表面アラ軟質油・有機性添加剤系のサビ止油試験法としてのマイクロ評価法とその統計的解	大木直治,渡部正夫,豊島五十二	10	2	10	1959	5:原著論文	A05.塗布・塗装	腐食抑制剤,防食,油,添加剤,接触角
538	電着クロムの炭素鋼中への拡散	後藤健一,浅原照三	10	2	20	1959	5:原著論文	A09.拡散皮膜	Cr,鋼,電気めっき,拡散,浸透処理
539	電着クロムの炭素鋼中への拡散	上田重朋,倉内 徹	10	2	28	1959	13:研究ノート	A07.ライニング	ガラス,ライニング,機械的性質,耐熱性,耐食性
540	ガラスライニングの物理的,化学的性質	河田 雄	10	2	30	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,熱処理,ガス,Cr,ステンレス鋼
541	最近の表面硬化法について	小川喜代一	10	3	1	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	浸炭,窒化,液体,表面硬化,熱処理
542	液体浸炭窒化について	大森淳夫	10	3	8	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,ガス,浸炭,窒化
543	ガス浸炭およびガス浸炭窒化	結城 晋	10	3	17	1959	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	表面硬化,ショットピーニング
544	噴射加工による表面硬化	広瀬正吉	10	3	24	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,焼入れ
545	炎焼入れについて	劃石官市	10	3	28	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,熱処理,焼入れ
546	誘導加熱による表面硬化	嵯峨敏郎	10	3	34	1959	4:技術解説	A10.その他(新技術を含む)	表面硬化,浸炭,焼入れ
547	事務用機器部品の表面硬化の実例	大橋敏文	10	3	41	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,浸炭,焼入れ,熱処理
548	表面硬化部品の欠陥と対策に関する実例	本山盛太郎	10	3	49	1959	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Sn,電気めっき
549	電気メッキブリキについて	萩原信夫	10	4	1	1959	説苑	B07.アノード酸化	Al,陽極酸化法,塗膜,密着性
550	アルミニウムの陽極酸化膜への有機皮膜の付着性について	岸 松平	10	4	7	1959	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,焼入れ,油,冷却
551	鋅油の冷却効果について	原謙次郎	10	4	11	1959	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,焼入れ,油,冷却
552	金属溶射皮膜の耐食性とシーリング処理について	原謙次郎	10	4	13	1959	5:原著論文	A02.溶射	溶射,耐食性,塗料,塗装
553	溶射皮膜の密着性について	栄 幸雄,原田良夫	10	4	17	1959	5:原著論文	A02.溶射	溶射,密着性,前処理
554	溶射皮膜の密着性について	原田良夫,溝川仁郎	10	4	22	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	バレルめっき法,ニ
555	バレルめっき法による新しい金属表面の検査方式について	加瀬敬年	10	4	27	1959	13:研究ノート	C07.その他(新技術を含む)	検査法,表面あらさ,硬さ,磨耗
556	SQメーターによる新しい金属表面の検査方式について	山崎正八郎	10	4	29	1959	4:技術解説	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	表面硬化,浸炭,ガス,還元
557	小川芳樹先生の急逝を悼む	*	10	5	1	1959	特集	B09.その他(新技術を含む)	表面硬化,放電硬化,焼入れ
558	浸炭炉ならびにガス雰囲気炉とその特長	樋山慎治	10	5	3	1959	4:技術解説	A09.拡散皮膜	表面硬化,Cr,拡散浸透処理,硬さ
559	特殊表面硬化	倉藤尚雄	10	5	13	1959	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	表面硬化,Cr,電気めっき
560	クロム拡散層の特性	上田重朋	10	5	17	1959	4:技術解説		
561	硬質クロムメッキによる表面硬化の実例	荒木 実	10	5	19	1959	4:技術解説		

562	鉛油の熱的性質と可塑性の検出について	原謙次郎	10	5	24	1959	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,油,冷却
563	黒心可鍛鉄の酸による発生期水素の拡散について	美馬善文	10	5	29	1959	5:原著論文	C03.化学エッチング・電解エッチング	鋳物,塩酸,硫酸,H,ガス
564	金属表面処理における放射性同位元素の利用について	中尾常世	10	6	1	1959	説苑	C07.その他(新技術を含む)	放射性同位元素
565	鉛油の冷却曲線の総合的考察について	原謙次郎	10	6	4	1959	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,油,冷却
566	ニッケル浴における陽極酸化皮膜の電極電位について	岸 松平	10	6	7	1959	5:原著論文	B07.アノード酸化	Al,Ni,陽極酸化法,電気めっき,電極電位
567	コンダクタンス法による軟質油・添加剤系のサビ止油剤の試験法とその標準化	後藤健一,浅原照三	10	6	11	1959	5:原著論文	A05.塗布・塗装	腐食抑制剤,油,抵抗,腐食,防食
568	オーステナイトステンレス鋼の応力腐食について	多賀谷正義,今川博之,石原大八	10	6	19	1959	5:原著論文	C07.その他(新技術を含む)	ステンレス鋼,応力,腐食,亀裂,防食
569	製版工程における食刻法	井上英一	10	6	25	1959	4:技術解説	C03.化学エッチング・電解エッチング	印刷,エッチング,電解加工
570	アルミニウム陽極酸化皮膜の染色について	庄野信司,三田郁夫	10	6	30	1959	4:技術解説	B07.アノード酸化	Al,陽極酸化法,カラー,耐候性
571	金属表面塗装最近の進歩	為広重雄	10	7	1	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,塗料
572	金属表面の塗装前処理	前田寿弘	10	7	2	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,化成処理,リン酸,前処理
573	金属用一般塗料	淵本信輔	10	7	7	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,金属,防食,腐食抑制剤
574	金属用特殊塗料	藤沢乙三	10	7	11	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗料,塗膜,金属
575	金属用塗料および塗膜の試験方法(1)	藤本博孝	10	7	15	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	金属,塗料,塗膜,試験法
576	金属用塗料および塗膜の試験方法(2)	為広重雄	10	7	21	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	金属,塗料,塗膜,試験法
577	塗装および乾燥法	飯田恒夫	10	7	23	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,塗料,乾燥
578	ジンクリッチペイントについて	平木新太郎	10	7	29	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	塗装,塗料,Zn,防食,腐食
579	鉄道車両外板の凹凸と下地へラ付け作業に関する一考察	豊島豊秀	10	7	32	1959	13:研究ノート	A05.塗布・塗装	塗料,塗装,膜厚
580	バレル研磨の経済性について	船橋 渡	10	8	1	1959	説苑	C01.機会研磨・研削	バレル研磨
581	ディーゼル機関用予燃焼室への溶融アルミニウムメッキの応用	内山宏治	10	8	5	1959	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al
582	アルミニウムへの電着における各種前処理法の検討	岸 松平	10	8	9	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Al,電気めっき,前処理,電極電位,表面あらさ
583	アルミニウム合金の添加元素が鉄に対する濡れに及ぼす影響	堀口貞雄,大野篤美	10	8	14	1959	5:原著論文	A03.溶融めっき	Al,合金,溶融めっき,濡れ,Fe
584	コンダクタンス法による軟質油・添加剤系のサビ止油剤の試験法とその標準化 - 鋼線群型試験片の場合	後藤健一,浅原照三	10	8	17	1959	5:原著論文	A05.塗布・塗装	油,腐食抑制剤,防食,抵抗
585	アルミニウム陽極酸化皮膜の染色について	庄野信司,三田郁夫	10	8	22	1959	4:技術解説	B07.アノード酸化	Al,陽極酸化法,カラー
586	溶融アルミニウム合金の添加元素が鉄に対する濡れに及ぼす影響	福田整司,青谷 薫	10	8	24	1959	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,結晶,密着性
587	金属材料の高温酸化とその対策	楢山正孝	10	9	1	1959	4:技術解説	A07.ライニング	ライニング,コーティング,高温酸化,金属,鋼
588	有機珪素樹脂系耐食目地用セメントおよびライニング材料の特性とその応用	玉上輝夫	10	9	6	1959	4:技術解説	A02.溶射	溶射,金属,潤滑,前処理
589	金属表面塗装と塩化ビニルペースト	河嶋千尋	10	9	10	1959	4:技術解説	A07.ライニング	プラスチック,ライニング,セメント,耐食性
590	モリブデンの高温酸化防止コーティングの研究	古谷正之	10	9	18	1959	4:技術解説	A05.塗布・塗装	金属,塗装,プラスチック,防食
591	アルミナ溶射被覆鋼	多賀谷正義,伊佐重輝,石田啓造,羽田隆司	10	9	28	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	高温酸化,Mo,コーティング,電気めっき
592	アルミナ溶射被覆鋼	長坂秀雄,小野寺陽子,武井 武	10	9	33	1959	5:原著論文	A02.溶射	アルミナ,溶射,高温酸化
593	適材適所	岡村誠三	10	10	1	1959	説苑	C07.その他(新技術を含む)	材料
594	溶融アルミニウムと鉄との反応	多賀谷正義,伊佐重輝,谷余士雄	10	10	3	1959	5:原著論文	A03.溶融めっき	溶融めっき,Al,Fe,拡散,反応
595	水素・水蒸気雰囲気中におけるクロム鋼の加熱処理	足立 彰,滝本照夫	10	10	9	1959	5:原著論文	B06.熱処理(酸化・窒化・炭化)	熱処理,Cr,鋼,H,ガス
596	銅モノエタノールアミン錯塩浴よりの銅の電着について	中川 融	10	10	12	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,銅,添加剤,錯塩
597	Alの変色に及ぼすCu,Tiの影響について	山崎良夫,井上一正,矢野 清,播本寛	10	10	16	1959	5:原著論文	C07.その他(新技術を含む)	Al,Cu,Ti,合金,変色
598	黒色クロムメッキに対する添加剤の影響について	石田武男,野田保夫,岡田秀彌	10	10	21	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cr,添加剤
599	黒色クロムメッキの性質とメッキ液の分析法	石田武男,野田保夫,岡田秀彌	10	10	28	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Cr,めっき液,分析
600	溶融メッキの水素ガスによる影響	美馬善文	10	10	32	1959	4:技術解説	A03.溶融めっき	溶融めっき,Zn,H,ガス
601	渡米視察の印象から	中村 実	10	11	1	1959	説苑	視察	管理
602	容量分析による光沢ニッケル浴中のナフレン・スルホン酸ナトリウムの定量	小西三郎	10	11	3	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	電気めっき,Ni,光沢,添加剤,分析
603	アルミニウム陽極酸化膜への電着における密着機構に関する考察	岸 松平	10	11	10	1959	5:原著論文	B07.アノード酸化	陽極酸化法,電気めっき,密着性
604	クロム浴のハルセル試験における陰極の前処理について	中村敏一,田中鉄男,岸 松平	10	11	14	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Cr,電気めっき,ハルセル,カソード,前処理
605	クロムメッキ浴中の不純物陰イオンの影響	林 禎一,三輪 滋,高木終司	10	11	19	1959	5:原著論文	B02.電気めっき・電鍍	Cr,電気めっき,めっき液,イオン
606	光沢ニッケルメッキの機構と光沢剤	加瀬敬年	10	11	23	1959	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Ni,電気めっき,元バ,添加剤,電極電位
607	合理的な外観検査のやり方	鶴飼義一	10	11	28	1959	4:技術解説	めっき	めっき,外観,検査法
608	光沢銅メッキについて	藤野武彦	10	11	34	1959	4:技術解説	B02.電気めっき・電鍍	Cu,電気めっき,光沢,シアン
609	切削と切削油について	正野崎友信	10	12	1	1959	説苑	切削	切削,切削油,潤滑,加工,
610	各種水溶液中におけるFe-AI電池の挙動	多賀谷正義,伊佐重輝,三宅保彦	10	12	5	1959	研究	電池	電池,Fe,Al,熔融めっき,アルミナイド,溶射,防食
611	真チウムメッキ浴における組成と添加剤による色の変化について	山田敏夫	10	12	11	1959	研究	電気めっき	電気めっき,真鍮,色,変色,組成,添加剤,Cu,Zn,Cu-Zn
612	化学処理によるアルミニウム上のメッキの耐食性向上に関する一実験	岸 松平	10	12	14	1959	研究	化成処理	電気めっき,化成処理,Al,耐食,鋳物,クロム酸,塩水噴霧
613	アルミニウム合金(3S,52S,61S)の鉛系に対する下処理について	山田敏夫	10	12	17	1959	研究	アノード酸化	アノード酸化,ホーロー,Al,Pb,前処理,曲げ試験,引っぱり試験,物性,
614	メッキ浴中のフェノールスルホン酸類の分析	山口宗五郎,太田重郎,石川 強	10	12	22	1959	研究	電気めっき	電気めっき,フェノールスルホン酸,分析,添加剤,浴管理,クレゾールスルホン酸,Sn,Cu
615	アルミニウムおよびアルミニウム合金上のクロムメッキの密着性について	吉岡正三,山本 久,喜田博三	10	12	25	1959	研究	電気めっき	電気めっき,Al,Cr,密着性,Al合金,
616	金属表面処理とアイソトープ	林 禎一	10	12	29	1959	技術解説	電気めっき	アイソトープ,めっき,トレーサー,電極反応,めっき液,